

報道は国策や多国間の力関係から独立してなされるべき

ヨルダン取材中、連日現地のテレビニュースをチェックしていた。イスラエルのガザ攻撃がどれほど熾烈なものなのか、日本にいて日本のメディアをチェックしているだけでは殆ど知ることができないことが分かった。



ニュースのテロップを見て驚愕した。At least 2140 parestinians have been killed trying to get food.少なくとも2140人のパレスチナ人が食料を得ようとして殺害された。



At least 246 media workers have been killed in GAZA since October 2023. 2023年の10月から少なくとも246人のメディアで働く人がガザで殺された。

人道的な食料ですら届ける事が困難なガザで届けられた食料を得ようとした2140人のパレスチナ人が殺害されている。ガザへの攻撃が始まった2023年の10月から少なくとも246人のジャーナリストが殺害されている。近年の戦争でこれほど多くのジャーナリストが殺された例はない。

これらのニュースは日本では殆ど伝えられていない。

日本政府はアメリカとの同盟関係からイスラエルの蛮行に対して強い意見を言えない状態。パレスチナ国家承認に関してG7イギリス、フランス、カナダを含む193のうち160カ国以上が国家承認する一方で日本はパレスチナの国家承認を見送った。

米ビューリサーチセンターが6月に発表した調査結果によると、イスラエルに好意的でないという回答は日本では「とても」と「いくぶん」を合わせて79%にのぼった。これは調査対象24カ国のうちイスラム圏のトルコ(93%)、インドネシア(80%)に次ぐ第3位で、パレスチナ国家を承認した英国(61%)やオーストラリア(74%)と比べても高い。

日本国民の世論と日本政府の対応は必ずしも一致していない。日本という国家がアメリカとの同盟や関税交渉など様々な問題を抱えていて、イスラエルの蛮行に対して発言を控えるのは致し方ないと思う。

が、日本のメディアが日本政府の意向を察してイスラエルの蛮行に対して報道を消極的にしてしまうのは本末転倒である。

いかなる状況下でも報道は国や権力者から独立して事実を報道すべきである。

その報道によって日本国民の世論が傾くのだから、事実は事実として伝える義務がある。

日本のニュースがイスラエルの蛮行を「ジェノサイド」と伝えられるか？

26日、国連総会でネタニヤフ氏が演説するとき、各国外交団が抗議の意思を示し一斉に退席するという事態になり議場の大部分が空席になってしまった。全てのテレビニュースをチェックしているわけではないが、テレビ朝日のワイドスクランブルでは「一斉に退場してしまった」と報じている。

前代未聞のこのニュースを、日本の公共放送は「一部の参加者が退場」というナレーションで伝えている。映像を見てわかる通り、どう見ても一部ではなく殆どである。報道に正確さを期する公共放送が何に気を遣って「一部の参加者が退場」というナレーションにしたのか？全てのテレビニュースをチェックしているわけではないが、テレビ朝日のワイドスクランブルでは「一斉に退場してしまった」と報じている。

国連人権理事会の調査委員会は、
イスラエルのガザ攻撃をジェノサイドと
認定した。

一般市民や病院、学校までターゲットにして、食料などの人道に関わる物資の搬入まで妨げている状態がジェノサイド出なければ、何がジェノサイドだろうと思う。遅すぎる対応だが、国際社会がイスラエルの攻撃をジェノサイドと認めたことは大きな一步となる。

中東地域でのニュースはイスラエルのガザ攻撃を一貫してジェノサイドと報じている。アルジャジラのキャスターはニュース番組の最後で、「無実の、無実の人たちが殺され続けています」と発言し番組を終えた。

国連人権理事会がジェノサイドと認定した後の日本のニュースに注目してほしい。日本のニュースがイスラエルの蛮行を「ジェノサイド」として伝えられるのかどうか？

ヨーロッパで、アメリカで10万人規模のイスラエルのパレスチナ人虐殺反対のデモが起きている。日本で大きなデモが起きない理由の一つに、ガザで起きていることが日本で正しく伝えられていない事があげられる。

僕がヨルダンのテレビで見た映像が日本で報道されていたら、いくら遠くの国のことであっても、こんな残虐な行為は許してはいけない！という意見が多く出てくると思う。ガザという狭い地域で2023年10月7日から65000人を超える命が奪われている。

SNSが発達した現代において、事実をオブラートに包むような中途半端な報道はあっという間に国民の知る所となり、報道機関への信頼性を失うことになっていく。

報道はいつの世も国家や権力から独立した状態で報道し続けるべきだと思う。



【追記】

この記事を書き終えた後、ガザ和平案がトランプ大統領によって出されハマスも合意しようとしている最中、イスラエルガザを空爆して70人以上の死傷者が出了た。

日本のテレビは「和平が進む中、混迷を極める、、、」とレポートして、民間人への攻撃を非難する言葉は一切なく、勿論、イスラエルの攻撃がジェノサイドであるという表現もない。

ロシアのウクライナ攻撃は民間人を犠牲にしていると非難するのだが、民間人がターゲットになっているガザ攻撃は非難しない。

日本メディアのダブルスタンダードが見える。

命懸けの取材を続けていたイラク人ジャーナリストの言葉

「言論の自由を守ることを怠ることは、人間が人間であることを諦めること」

「独立したメディアは自由や人権を支持する人にとって最後のフロントラインになり得るもの」